

「必勝 面接対策！」～夢を描いて面接を勝ち抜こう～

言語 学級 総合 (コミュニケーション キャリア)

講師 一般社団法人 アルバ・エデュ スタッフ

「面接」とは、新しい人間関係のスタートライン

初対面の面接官に、自分の何をどう伝えたらよいのでしょうか？

- ① 導入「伝えることの大切さ」
- ② 面接で気を付けたい5つのポイント
事前にどんな準備をすべきか、当日の心得など
- ③ 夢を描くシートの記入
- ④ 発声練習&話す練習 (グループワーク)
第一印象、声のトーン、アイコンタクトの大切さなど
- ⑤ 代表者発表



【生徒の感想文から】

- ・自分に自信を持つことの大切さを学べた。日本人はシャイな人が多いので(自分も)日頃からの発言や、発声、どうしたらうまくコミュニケーションできるか考えていく必要があると感じた。
- ・私は元は話すことが好きだったが、大人になるにつれてどんどん苦手になってしまった。けれど元の良さもっているのだから、どんどん話をして上手になれるようにしたい。本が好きをそのまま就職の強みにできたらいい。
- ・自分の個性がよく分からず、自己紹介は苦手だったが、今回の学習カードは書きやすかったので、そこから自分は言われたことを守れる真面目な人間だったのかなと分かった。
- ・日本人の自信のなさは深刻だと思った。でもそれも自分次第でプラスに変えられると分かった。表情、姿勢を少し変えただけで自信につながるのは、実習をしてみて身に染みてわかった。“口角をあげれば自信は3倍”という言葉が心に残った。
- ・今回面接で必要なことという中で、自分を知らない本当は何も始まらないなと思った。過去と、今と、将来を見ることで、前より自分の夢が見えたような気がした。
- ・面談、それは人と人とのコミュニケーション、つまりキャッチボールだということがあらためてわかった。私は人とのコミュニケーションをとるのがすごく苦手で、あまり話さない方だと思う。しかし今後コミュニケーション能力をつけていかないと、とても苦勞するということが分かったので、少しずつ色々な人と話したりして力をつけていこうと思う。

【担当の先生から】

- ・各クラスで授業していただき、生徒の心に深く入ったと感ずることができました。